

令和7年10月21日
東日本高速道路株式会社

高速道路上での逆走車両の発生を想定した 警察との合同対応訓練を実施しました

NEXCO東日本東北支社(仙台市宮城野区)は、10月21日(火)に、秋田県警察本部高速道路交通警察隊と合同で、高速道路上での逆走車両発生を想定した路上作業訓練を、**E4 東北自動車道十和田インターチェンジ**(以下「IC」)にて実施しました。

本訓練は、重大事故に繋がる恐れのある高速道路上での逆走車両に対する、迅速かつ的確な対応手順を関係機関と合同で確認し、逆走車両への更なる対応力の向上や隊員相互の連携強化を図ることを目的としています。

1. 実施日時

令和7年10月21日(火) 9:30~12:00

2. 実施場所

E4 東北自動車道 十和田IC

(秋田県鹿角市十和田錦木字赤沢田 地内)

3. 参加機関

秋田県警察本部交通部 高速道路交通警察隊

NEXCO東日本東北支社

(株)ネクスコ・パトロール東北

4. 実施概要

高速道路上での逆走車両を想定し、通報を受けてからの一連の対応方法について、訓練を通して確認したもの。

- ① 「逆走車両を目撲した」との通報を受けた道路管制センターがNEXCO東日本交通管理隊に指令を出し、交通管理隊が現場急行。高速隊とともに順行する車両の安全を確保するため現場通行止めを実施。
- ② 逆走車両に合図を送り、その場に停止させる。不安をあおらない様にしながら運転手への聞き取りを実施。
- ③ 停止させた逆走車両とその運転手を安全な場所に移動させることで安全を確保。



実施した合同訓練会の様子



NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取り組みを行っています。

今回の「逆走車両の発生を想定した合同対応訓練」の実施については、交通事故による死傷者の削減などにつながる事業活動としてSDGs目標の3番、17番に貢献するものと考えています。

